

令和4年度中区政策会議学生部会 報告

学生部会概要

令和4年12月23日（金）18時30分～
大阪公立大学ボランティア・市民活動センター

背景

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議時間を制限せざるを得ない中、発言の機会が確保できない

目的

中区にキャンパスが所在する大阪公立大学学生の構成員からの意見を区政策会議ひいては区政運営に反映していくため

課題

1

治安が悪いと区民の皆さんが感じる原因や犯罪発生原因の分析 ▶ 取組

- ◆ どういう観点で治安が良くないと思う？ 例) 落書き・ポイ捨て・詐欺 など
- ◆ どう言った場所が良くないと思う？ 例) 高架下・公園・河川敷 など
- ◆ 何が原因で犯罪が起こっている？ 例) 見通しの悪い公園
街灯の少ない夜道 など

課題

2

- ◆ 既に様々な取組が実施されているが初めて知ったものも多い
- ◆ 犯罪認知件数は減少しているが、治安に不安を感じる人が多い

犯罪認知件数の減少や、現在実施している取組について周知が必要



提案 1【取組例】

- ◆ センサーライトの設置促進・補助金交付
- ◆ 見通しの悪い公園や公衆トイレの整備
- ◆ 子どもたちへの定期的な防犯教室実施
- ◆ 若者世代の防犯活動への参加
- ◆ わんわんパトロール事業のように、生活上行方何かに+aのできる取組
- ◆ 大人の女性用デザインの防犯ブザー
- ◆ 夜間まち歩きで把握した危険箇所等をマップにまとめて他の市民に共有
- ◆ あんまちアプリのポイントキャンペーンを活用
- ◆ 防犯教室、防犯クイズ、防犯動画作成などへの大学生の協力

提案 2【広報活動】

犯罪認知件数の減少や、現在実施している取組についてもっと周知を。

- ◆ 啓発チラシの配布
(区役所各窓口・広報紙に折込・小学校へ配布・防犯グッズと同時配布)
- ◆ SNSを利用した発信

青色防犯パトロール拡充事業（案）について

若者には目的や内容などが浸透していない

- ◆ 啓発チラシや広報紙での周知
- ◆ 協力する大学生が自らのSNSアカウントで発信を行う

すぐに助けを求められる関係の構築

- ◆ 朝のあいさつ運動の実施
- ◆ パトロール員の紹介・防犯教室への参加



学生部会についての感想

- ◆ 自分一人で考えるより、事前に話し合った方が考えを深められる。
- ◆ もう少したくさん学生が参加できればより有意義な議論ができたと思う。

